



並木中等story

令和4年12月1日号

アサーションの勧め

皆さんの中に言葉の選び方で失敗をしている人はいませんか。私は中高校生の時に“きつい言葉”をよく言っていたようで友達に「言い過ぎだ。」と注意を受けたくらいでした。口が悪かったのです。教員になった後でも、言葉で生徒を泣かせたことがありました。

当時の私は、きつい言葉を発したという自覚はありませんでしたが、生徒にとってはきつかったようです。そんなある日、講習会で平木典子先生のアサーショントレーニングに出会いました。

アサーショントレーニングは同じ言葉を発するにしても相手を考えた言葉かけをトレーニングするものです。ひとつの言葉かけでも、「それ取って。」「それ、取れよ。」「たいへんでも、そこにある本を取ってもらえますか。」と感じ

がそれぞれ違います。これらにより、自分も相手も気持ちのよい又は感じのよい言葉かけを学ぶものです。私はこれにより、言葉かけを（少しは）丁寧に、きついと言われないくらいになったと思います。平木先生のアサーショントレーニングは初歩から上級者向けまで様々な書籍が発売されています。関心のある人は手にとってみてください。

《祝 第95回日本生化学会年会高校生発表銅賞！》

名古屋国際会議場で行われた第95回日本生化学会年会高校生発表で5年次の小栗さんが銅賞に選ばれました。小栗さんのテーマは「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」です。おめでとうございます。